SUPER MANIFOLD with CATALYZER GT-SPEC

取付説明書

Pursuing the Ultimate in Engine Performance and Efficiency.
HKS Company Limited.

取付けは必ず専門業者に依頼してください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行ってください。
本書はご使用前に必ずお読みください。
本書はお読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一、お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買上げの販売店にご連絡ください。

商品名	SUPER MANIFOLD with CATALYZER GT-SPEC
用途	自動車専用部品
コード No.	33005-AT010
取付説明書 品番	E65460-T25320-00
メーカー車種	トヨタ GR86 / スバル BRZ
車両型式	3BA-ZN8 / 3BA-ZD8
エンジン型式	FA24
年式	GR86：2021/10～ / BRZ：2021/8～
備考	**GR86(MT/AT)：適合** **BRZ (MT/AT)：適合**

※ 適合車両の年式は、2023年2月現在のものです。
2023年3月以降に登録された車両への適合については、お買上げの販売店にお問い合わせください。

改訂の記録

改訂 No.	日付	
3-3.01	2022/10	初版
3-3.02	2022/11	適合車種追加
3-3.03	2022/12	適合車種追加
3-3.04	2023/02	記載事項変更（付属品 ホースバンドの変更）
3-3.05	2023/03	適合車種追加

2023年3月1日発行

HKS METAL CATALYZER

もくじ

	ページ
（１）ご使用前に必ずお読みください	2～3
●安全上の注意	2
（２）製品についてのご説明	4
（３）使用方法	4
（４）組付方法	5～10
（５）取付後の確認	11
（６）維持・管理	12
（７）再組付けする場合	13

はじめに確認してください。

★この製品は下記リストの部品、付属品で構成されています。
不足や不具合がある場合は、お買上げの販売店までご連絡ください。
★装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えると装着不良で排気漏れや故障の原因になる場合がありますのでご注意ください。

パーツリスト

	構成部品及び付属品	数量
①	製品本体（マニホールドキャタライザー）	1
②	ガスケット（エンジン側）	2
③	ガスケット（フロントパイプ側）	1
④	遮熱板	1
⑤	遮熱板取付用　ホースバンド	2
⑥	サーモシール　300×300	1
⑦	ボルト（M10 P1.5 L=40）	2
⑧	ナット（M10 P1.5）	2
⑨	スプリングワッシャ（M10）	2
⑩	プレートワッシャ（M10）	4
⑪	Ｏ２センサ用　延長ハーネス	1
⑫	タイラップ	3
⑬	排ガス成績証明書	1
⑭	取付説明書・取扱説明書（本書）	1

（1） ご使用の前に必ずお読みください。

安全上の注意

●弊社の「取扱説明書」には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

本文中のマーク説明（表示と図記号）

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険な状況を示します。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される危険な状況、及び物質損害の発生が想定される状況を示します。
お願い	この表示を無視して誤った取扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、故障する内容及び利用できない機能や事項などの内容を示します。

⚠警告	●自動車のエキゾーストマニホールドやマフラーの交換は本来、設備の整った自動車整備工場で、専門の教育を受けた整備士が行うべき危険な作業です。 専門外のお客様が作業すると怪我や火傷の可能性があって危険です。

一酸化炭素中毒防止

⚠警告	●エンジンをアイドリングしたまま、休憩や仮眠をすると排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険があります。 必ずエンジンを停止してください。
	●排気ガスには有毒な成分が含まれています。締め切った車庫や倉庫の中などでエンジンを動かし続けると、一酸化炭素中毒の危険があります。必ずエンジンを停止してください。 風向きにも注意してください。

触れると火傷

⚠警告	●エキゾーストマニホールド、触媒コンバーターは特に高温になっていて触ると大火傷の恐れがあります。
	●エンジンが動いている時あるいはエンジンを停止した後はエキゾーストマニホールド、エキゾーストパイプ、触媒、マフラーは高温になっています。特に後端のテールパイプの部分は自動車の外に露出していて触れやすいので、気をつけてください。 触ると火傷の危険があります。
	●お子様には特に注意してください。またトランクから荷物を出し入れするとき衣服がテールパイプに触れると焦げたり溶けたりする事があります。停車、駐車する際には周囲に気をつけてください。

⚠警告	●エキゾーストマニホールドなどにオイルやブレーキ液をこぼすと火災の恐れがあります。
	●弊社のマフラーを装着すると排気効率が改善され、自動車の性能が向上する事があります。ブレーキ整備を完璧にして、自動車の制動能力を確認してから、安全に運転してください。
	●自動車の排気関係の部品は正しい取扱いをしても、自動車の使用状況や排気ガスの有害成分で消音性能が劣化したり、製品が腐食して穴があくことがあります。このような場合は速やかに販売店や整備会社に相談していただき、製品本来の性能が失われていたら弊社の製品に交換してください。 腐食を放置すると排気ガスが車体の下部などに漏れて火災の危険があると同時に、整備不良車運行で運転者が罰せられることがあります。
	●自動車の安全な整備はドライバーの法定責任です。定期点検整備は安全性と公害防止をはかる上で必要不可欠です。日常の点検はもとより定期点検や定期部品交換は、必ず実施してください。
	●マフラー交換は自動車の床下作業が多いので持ち上げた自動車が不安定な状態で作業すると危険です。 自動車作業専用リフトを使用して、安全に作業してください。 『２柱式リフトをお薦めします。』 やむを得ずガレージジャッキを使用する場合は、必ずリジットラック（うま、安全スタンド）を併用して安全に作業してください。
	●排気関係の部品は熱いので触ると火傷します。必ず、冷えてから作業してください。手の火傷を防ぐために作業用の手袋を着用してください。

⚠注意	●排気関係の部品は錆びてボルトやナットがゆるみにくいことがあります。スプレー式などの浸透性潤滑油を使用し、適正な工具を使用して無理のない作業を行ってください。

⚠注意	●弊社のエキゾーストマニホールドは耐久性を考慮して、厳選された材料を使用し、厳重な社内品質管理のもとに製造されていますが、自動車の使用条件が悪いと思ったより早く腐食して穴があくことがあります。また、石などと接触し、破損して穴があくこともあります。いずれも排気ガス漏れの原因となりますので十分に注意してください。
	●取り外した純正のエキゾーストマニホールドを保管する場合は、出来るだけ短く分解して横置きで保管してください。長いまま立てかけて保管すると倒れて危険です。
	●自動車の排気部品は高温になります。枯れ草などの燃えやすいものの上にエンジンを動かしたまま、または停止直後に停車や駐車すると火災の危険があります。必ず自動車の下に燃えやすい物がないことを確認してから停車、駐車してください。

ご使用の前に必ずお読みください。

（２）製品についてのご説明

●本製品は使用後は保証の対象となりませんので、製品に不具合があった場合取付前にお買上げの販売店へお問い合わせください。
●お客様ご本人または第三者の方が、この製品および付属品の誤った使用やその使用中に生じた故障、その他の不具合によって受けられた損害については、弊社は一切、その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
●本製品はノーマル車両、及びＨＫＳ製品を装着している車両への取付を基準に制作されています。上記車両以外に取付けた場合は、本製品の機能、性能及び安全性について保証いたしかねます。
●この製品および付属品は、改良のため予告なく変更することがあります。

⚠警告	●エキゾーストマニホールドやマフラーの交換は本来、設備の整った自動車整備工場等で専門の教育を受けた整備士が行うべき危険な作業です。 専門外のお客様が作業すると怪我や火傷の可能性があって危険です。 装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。
	●エキゾーストマニホールドの使用において、車の性能が上がる場合があります。 これに伴い燃料調整等、車両ごとのリセッティングが必要となる場合があります。 これを怠ると車両の故障や破損が生じる恐れがあります。

★製品に関してのお問い合わせは、お買上げの販売店にお願いいたします。

ご使用の前に必ずお読みください。

（３）使用方法

安全にお使いいただくために必ずお守りください。
●マフラーやエキゾーストマニホールドは正しい使用方法を守り、本来の性能が損なわれた場合には、速やかに交換してください。
●ご使用の際に、むやみに空ぶかしや長時間にわたるアイドリングはおやめください。消音能力低下や停滞した排気の熱害でエンジンルームの電装品など、補機部品が故障することがあります。
●塩分や湿気の多い場所での保管や放置は避けてください。機能低下や腐食の原因になります。
●ジムカーナやサーキット走行等の特殊な用途のご使用では製品の耐用期間が著しく低下いたしますのであらかじめご了承願います。
●不要になった自動車部品を破損する場合は自動車整備工場や自動車部品解体業などの専門家に相談してください。
●エキゾーストマニホールドにサーモバンテージ等の断熱材を巻いて使用すると、エキゾーストマニホールドが高温にさらされ破損しやすくなります。
断熱材を巻いて使用した破損につきましては、保証の対象にはなりませんのでご注意ください。

譲渡等の際の注意

本製品をゆずられるときは、必ずオーナーのために取扱説明書を一緒にお渡しください。
本製品を車両より取外す際には、必ず専門業者に依頼してください。

取付を行う前に必ずお読みください。

（４）組付方法

⚠警告 作業中の怪我・火傷	装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。

【（１）ご使用の前に】を十分に理解した上で実施してください。

作業前に必ずお読みください。

お願い	●作業の前に念のため、自動車と製品が間違いなく適合するか？ 車検証を確認してください。
	●純正品の取外し作業は自動車メーカーの作業手順どおり作業してください。
	●純正品と弊社製品の作業手順が異なる場合があります。その場合は本書に 記載された作業手順をよく読んで、理解してから作業してください。
	●製品を装着前および装着の際に、落としたり、強い衝撃をあたえないでください。 装着不良で排気ガス漏れや故障の原因になることがありますので注意してください。
	●フロントパイプ、マフラー触媒等を純正品以外のものと交換している場合、弊社の エキゾーストマニホールドとの組合せで、排気効率が著しく改善され、自動車の 性能が向上し、場合によってはエンジン等の破損につながることがあります。 事前に、販売店等に相談した上で、正しくお使いください。

★作業者の方へお願い

お願い	●作業が終了しましたら、本取扱説明書は必ずお客様に返却してください。

⚠注意	●取外した純正のエキゾーストマニホールドを保管する場合は、横置きで保管して いただくよう、お客様に指導してください。 立てかけて保管すると倒れて危険です。

★作業の際に必ず下記の点検をしてください。

●純正品のホース類等に割れ、ひびなどの劣化が生じていたら、純正の新品に交換してください。

●エキゾーストマニホールド周辺は高温になるので、周辺部品等には付属のサーモシールで万全の遮熱対策をしてください。

⚠警告	●エキゾーストマニホールド付近は高温になる為、ホース類の劣化によるオイル漏 れ等は火災の原因となる恐れがあります。 ●遮熱対策を怠ると熱影響により、ホースの破損や電気部品の故障の原因となるば かりか、車両火災の原因にもなりますので、注意してください。

Ｏ2センサーの取外し・取付けについて

⚠注意	●A/F・Ｏ２センサーを脱着する際、センサー及びセンサーハーネスを破損させないよう、必ず下記の事項を守り作業を行ってください。

・センサーコネクタを取外してからセンサーを取外す。
　センサーコネクタを付けたままセンサーを外すとハーネスがねじれて断線することがあります。
・取外したセンサー部に油分・汚れを付着させない。
　油分や汚れが付着したまま使用するとセンサーが機能しない場合があります。

⚠注意	●本製品の取付後にエンジンチェックランプ「A/F・Ｏ２センサー異常」が点灯する場合は、A/F・Ｏ２センサーまたはセンサーハーネスの破損、接触不良などが起きている恐れがあります。 A/F・Ｏ２センサーおよびセンサーハーネスを点検し、破損している場合は修理・交換をしてください。

□センサー不具合発生理由

・センサー断線
・センサーコネクター接触不良
・センサーヒーター部異常
・車両側ハーネス断線及び接触不良
・センサー異常によりセンサーの交換を行った場合は、コンピュータ（ＥＣＵ）をリセットしてください。
　センサーを交換しただけでは、ＥＣＵにエラー記録が残っていて、「エラー表示」される場合があります。

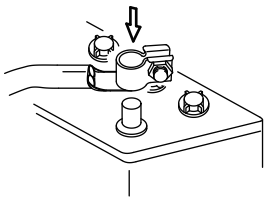
お願い	●ボルト・ナット類は適切な工具で確実に締付けてください。 必要以上に締付けを行うと、ボルト類のねじ部が破損します。 ●取付け作業のため一時的に取外す純正部品は破損又は紛失しないように保管してください。 又、純正部品を取付ける際間違えて取付けないように、取外す純正部品には、マーキングをしてください。

HKS METAL CATALYZER

１. 純正部品の取外し

本書は取付けを行う前に必ず読み、よく理解した上で作業を行ってください。
純正部品の取付け、取外しはメーカー発行の整備要領書と本書を併用して作業を行ってください。
整備書がお手元に無い場合は、新たに購入してください

⚠警告	ケーブルターミナルをバッテリのマイナス端子へ 脱着の際は、注意してください。 端子を繋いだまま作業をすると 感電、又は車両が破損する可能性があります。



⚠注意	●本製品の誤使用は、絶対行わないでください。 ・誤使用したことにより異物がエンジン内に入り、最悪の場合エンジンが壊れる恐れがあります。本来の性能を損なう恐れがあります。 ●作業を始める前にエンジンルーム内の各部品の温度が約４０℃位（手で触れて熱くない程度）に下がっていることを確認してください。 ・火傷をする恐れがあります。 ●ホース・コア等に異物が入らないようにウエス等をかけておいてください。 ・異物がエンジン内部に入りエンジンが破損する恐れがあります。

(1) ケーブルターミナルをバッテリのマイナス端子から取外してください。
(2) アンダーカバー、純正エキゾーストマニホールド、純正フロントパイプ、純正第二触媒を取外してください。（純正フロントパイプは作業に支障のない位置で固定しておいてください。）
(3) 純正エキゾーストマニホールドからA/Fセンサー、O2センサーを取外してください。

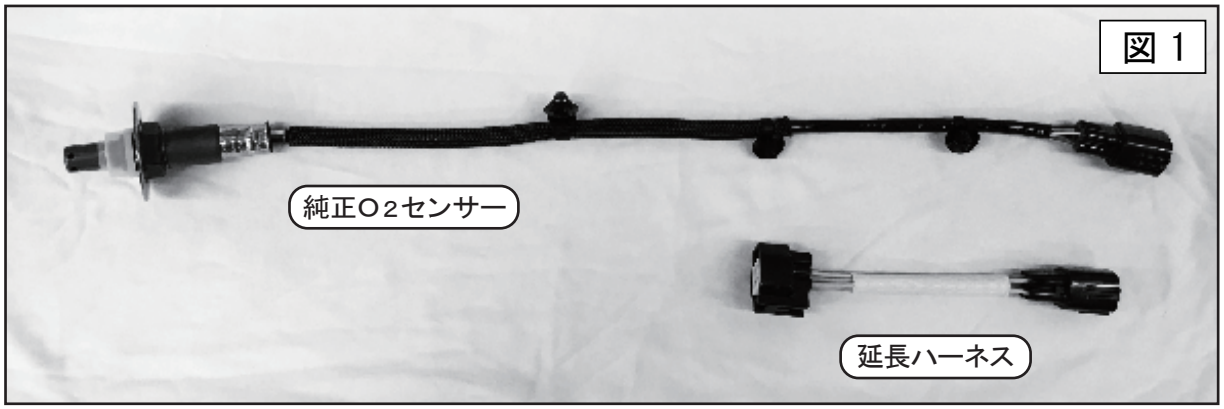
アドバイス

センサーの取外しは、センサーハーネスを損傷しないようカプラーから外してください。

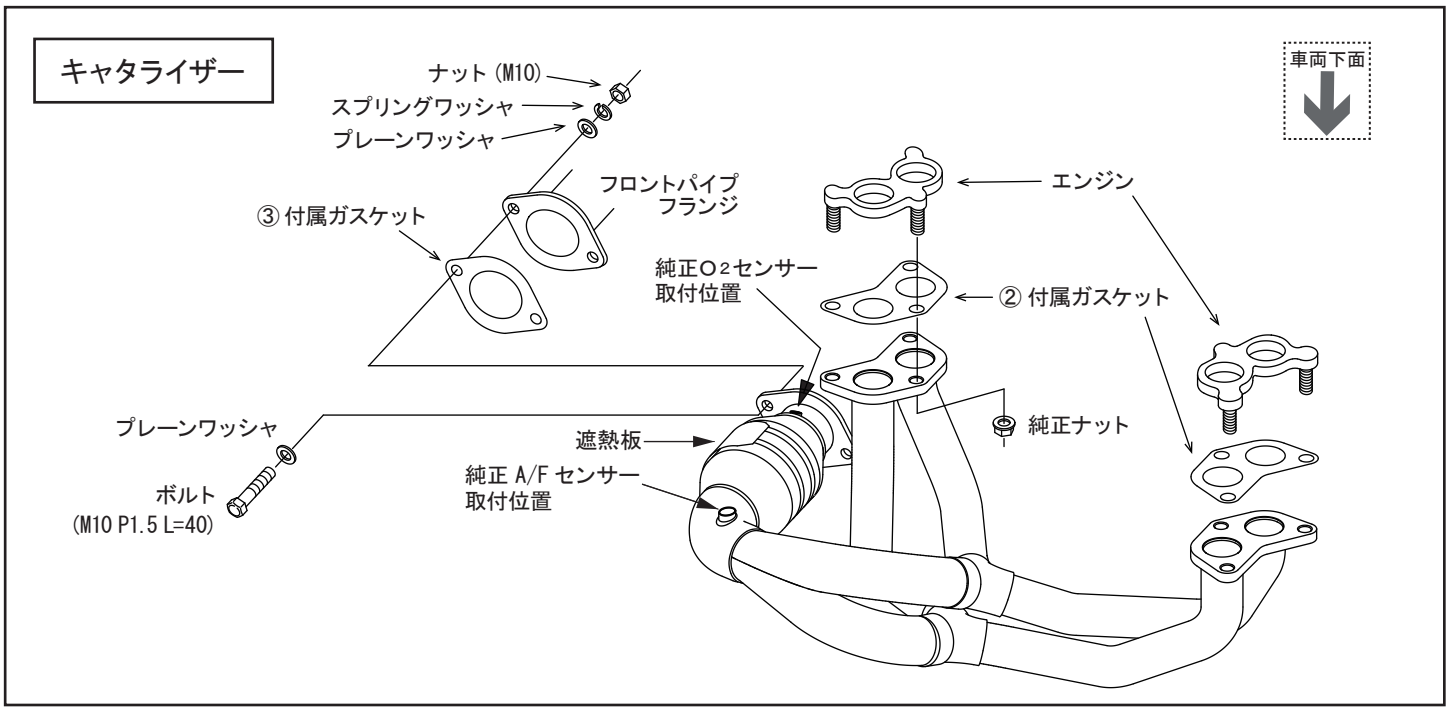
２. O2センサーハーネスの延長

(1) 取外したO2センサーと付属の延長ハーネスのカプラーを接続してください。

⚠注意	必ず付属品の延長ハーネスを使用してください。 使用しないとハーネスの破損、またはチェックランプ点灯のおそれがあります。



製品本体組付図



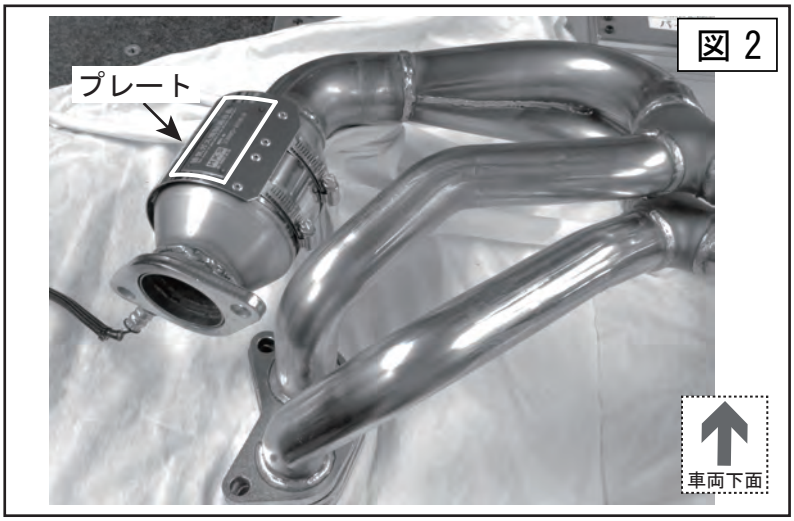
3. 製品本体の取付け、遮熱

(1) 製品本体の上流側(キャタライザー前)のボスに、純正A/Fセンサーを取付けてください。
(2) 製品本体の下流側(キャタライザー後)のボスに、純正O2センサーを取付けてください。

締付けトルク N･m (kgf･m)　T= 21 N･m (2.1 kgf･m)

(3) 製品本体のキャタライザー部分に、付属の遮熱板を取付けます。純正O2センサーボスと干渉しない位置で、プレートが車両下面に向くように調整し、付属のホースバンドで仮締め付けしてください。

*取付位置は、図 2 参照



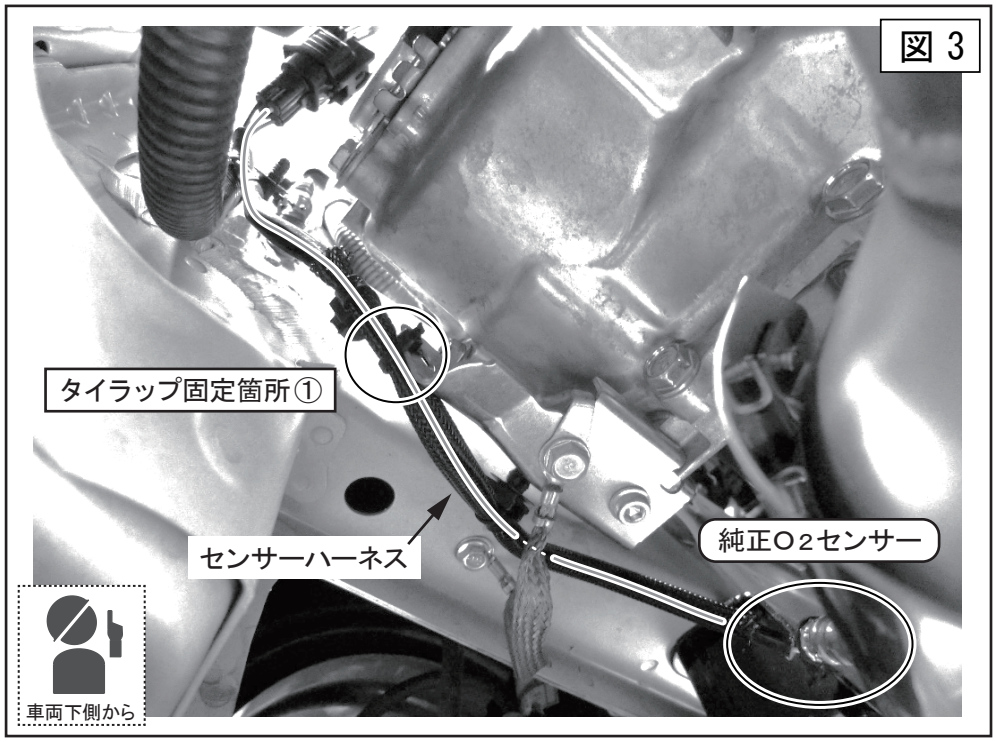
(4)製品本体を付属のガスケット、純正ナットを使用して、組付図を参考に車両へ取付けてください。

(5)純正フロントパイプを付属のガスケット、ボルト、プレーンワッシャ、スプリングワッシャ、ナットを使用して、締付けしてください。

締付けトルク　N･m (kgf･m)

エンジン ― 本製品	:	65.0 N･m (6.6 kgf･m)
本製品 ― 純正フロントパイプ	:	42.5 N･m (4.3 kgf･m)
純正フロントパイプ ― 純正第二触媒	:	42.5 N･m (4.3 kgf･m)
純正第二触媒 ― 純正マフラー	:	18.0 N･m (1.8 kgf･m)
純正ブラケット	:	50.0 N･m (5.1 kgf･m)

(6)純正A/Fセンサー、O2センサーのカプラーを車両側カプラーに接続してください。
O2センサーハーネスをアースケーブルの上側を通し、図3と図4を参考に付属のタイラップで固定してください。



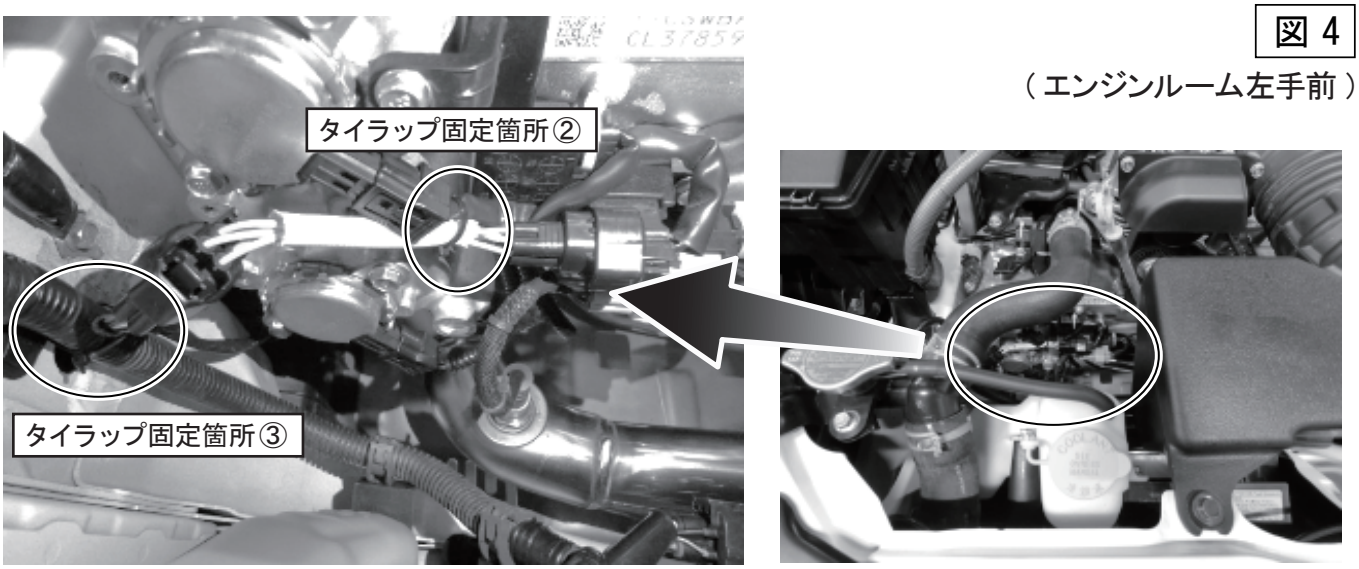


図 4

（エンジンルーム左手前）

(7) 仮締付けしてあった遮熱板をO_2センサーとのクリアランスを確認して締付けてください。

(8) 製品本体周辺の電気配線やホース類等とのクリアランス(10mm程度)が狭い場合には、付属のサーモシールを貼付けて遮熱してください。

(9) ケーブルターミナルをバッテリのマイナス端子に取付けてください。

（５）取付後の確認

(1) 全体の本組付けが完了したら、もう一度各部に緩みやガタが無いか、クリアランスがとれているかを確認してください。

(2) ハーネスが引っ張られた状態で取付けると、無理な力が加わり破損するおそれがあります。装着状態を確認してください。

(3) エンジンを始動して、各フランジからの排気漏れや、異常音が無いか確認してください。

⚠注意	●弊社以外のインテークパーツを使用している場合、破損する恐れがありますので、エキマニ部分の排気温度は850℃以下で使用してください。 ●サーキットやジムカーナ等のスポーツ走行を行う場合、特に注意して定期的な点検を行ってください。

● 始動直後は回転を上げないようにしてください。（アイドリング運転）

確　認　項　目	始動前	始動後	停止後	走行
パイプ・ホース類の配管がまちがっていないか	□			
ホースにねじれや過度の曲げがないか	□			
ホースバンドが確実に締まっているか	□			
ボルト・ナット類が確実に締まっているか	□		□	
取付けた部品が他の部品と干渉していないか	□		□	
取付けた部品がしっかり固定されているか	□		□	
バッテリのマイナス端子にケーブルターミナルが確実に取付けられているか	□			
エンジンオイルがレベルゲージのＨ（Ｆ）～Ｌの間にあるか	□		□	
各部からエアがもれていないか	□	□	□	
各部からオイル・冷却水・燃料もれはないか	□	□	□	
軽く空吹かしを２，３度行い排気ガスがもれていないか		□		□
部品による干渉音がないか		□		□
取り付けた部品が正常に作動しているか（目視及び計器類による確認）		□		□

（6）維持・管理

快適に運転していただくために、お車を運転する前には必ず日常点検を行ってください。

●日常点検はドライバの責任です。必ず実施してください。

●ユーザーマニュアルに記載されている事項以外は専門業者に依頼してください。

●プラグは走行状況に応じて変更してください。
詳しくは専門業者にお問い合わせください。

●オイルは定期的に交換してください。オイルを交換する際には、ＨＫＳ指定オイルをご使用ください。

交換目安：3,000～5,000Km毎又は、3～6か月毎に交換してください。

異常・故障の対応

⚠警告	●もれ(オイル・水)が生じている場合には絶対にエンジンを始動しないでください。 ●走行中、油圧の低下等異常を感じた場合は直ちに走行を中止し、オイルがもれていないか確認をしてください。 オイルもれが生じている場合には、エンジンを再始動しないでください。 ・専門業者にもれがどこからどのようにして生じているか状況を告げ、修理を依頼してください。 ・オイルもれがひどい場合は、二次災害を防ぐため問い合わせの際に応急処置の方法を聞いて対応してください。 ・必ず専門業者の指示に従ってください。 最悪の場合、オイルもれにより車両火災が起きる可能性があります。

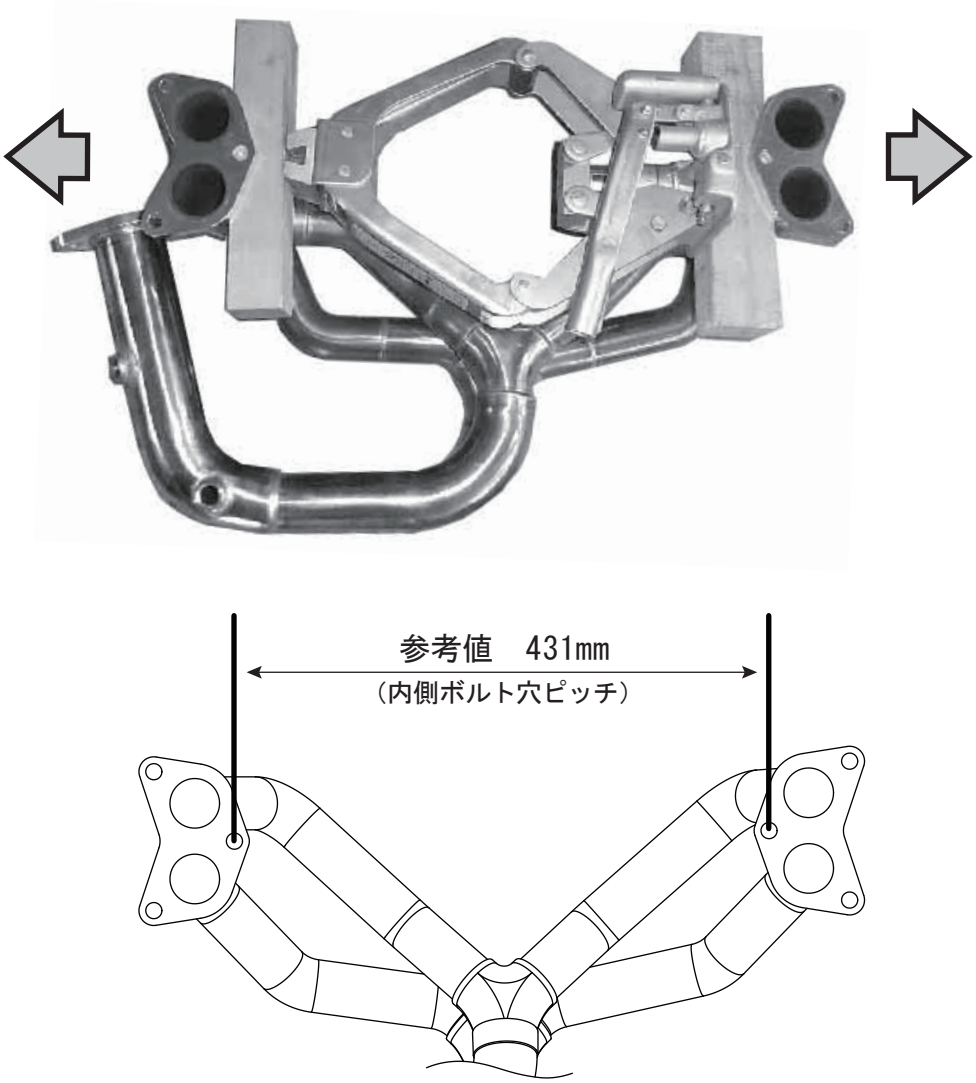
●故障等の修理はお客様ご自身では絶対に対処せず、必ず専門業者に依頼してください。

●走行中、異音・異臭・振動等の異変があった場合にはユーザーマニュアルに従って対処してください。

（7）再組付けする場合

再組付けする際、熱によるひずみによって取り付けしにくくなる事があります。
その時は、別途作業を行ってください。　＊ 図 6 参照

図 6



★シザースジャッキを使用し、広げすぎないように作業を行ってください。

⚠注意	作業はお客様の責任の下で行ってください。作業によって生じた破損等について、弊社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

株式会社　エッチ・ケー・エス
〒418-0192　静岡県富士宮市北山7181
https://www.hks-power.co.jp/

（禁無断複写、転載）・㈱エッチ・ケー・エス

メタルキャタライザーキット

取扱説明書

Pursuing the Ultimate in Engine Performance and Efficiency.
HKS Company Limited.

取付けは必ず専門業者にご依頼ください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行ってください。
本書はご使用前に必ずお読みください。
本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

目次

	ページ
はじめに	1
製品についてのご説明	1
安全上の注意	2
取付方法	3
取付けを行う前に	3
取付後の確認	3
維持・管理	4
異常・故障等の対応	4
アフターサービスについて	4
譲渡等の際の注意	5
排ガス試験成績書	5

E65460-K00010-00　Ver.3-3.02
2007年8月10日発行

はじめに

この度は､ＨＫＳ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本書をよく読み、理解したうえで取付けを依頼してください。
取付けは必ず専門業者に依頼し、取付け終了後は本書に記載されている内容を守り安全にご使用ください。

本書は取付けを行う前に必ず読み、よく理解したうえで作業を行ってください。
純正品の取付け、取外しはメーカー発行の整備要領書と本書を併用して作業を行ってください。
整備書がお手元に無い場合は、新たに購入してください。

製品についてのご説明

●本書は本製品を安全に取付けていただき、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するために守っていただきたい注意事項を記載しています。
●お客様又は第三者が、本製品及び付属品を誤使用したことにより受けた損害については、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●本製品はノーマル車両及びＨＫＳ製品を装着している車両への取付けを基準に製作されています。上記車両以外に取付けた場合は、本製品の機能・性能及び安全性について保証いたしかねます。
●ジムカーナやサーキット走行等の特殊な用途のご使用では製品の耐用期間が著しく低下いたしますのであらかじめご了承願います。
●本製品にサーモバンテージ等の断熱材を巻いて使用すると、高温にさらされ破損しやすくなります。
断熱材を巻いて使用した破損につきましては、保証の対象にはなりませんのでご注意ください。
●本製品は日本国内での使用を目的に設計されたものです。海外では使用しないでください。
This Product is designed for use in Japan only.
It must not be used in any other country.
●本製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。
●本書は、予告なく改版することがありますので本製品と本書の整合をご確認ください。
●消耗部品や紛失部品および本書のご注文は、お買上げの販売店にお問い合わせください。
部品を発注する際は、商品名・コードＮｏ.・エンジン型式を注文先にお伝えください。
コードＮｏ.は本書のパーツリストに記載されています。
●取付け終了後、本書”アフターサービスについて”に記載されている取付け業者名記入欄に必要事項を必ず記入してください。
●本製品はノーマル車両に装着した際、道路運送車両法の保安基準第３１条「ばい煙、悪臭のあるガス、有毒なガス等の発散防止装置」の基準に適合するものです。
●車両によっては、本製品に交換する事で近接排気騒音が増加し、道路運送車両法の保安基準第３０条「騒音防止装置」の基準に適合しない場合があります。

安全上の注意

本書では下記のような記号を使用し、お客様への危険レベルを示しています。

⚠警告	●この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性がある場合。

⚠注意	●この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性がある場合、または物的損害の発生する可能性がある場合。

本製品を正しくお取扱いいただくために下記の注意事項を必ず厳守してください。

⚠警告	●爆発及び火災防止のために、次のことを守ってください。 ・換気のよい場所で作業してください。 ・可燃物を取扱う際は、火気に十分注意してください。 ●電機ショートによる電装部品の破損及び焼損・火災を防止するために、次のことを守ってください。 ・コネクタを取外す時は、断線しないようにコネクタを持って取外してください。 ●車両をジャッキアップする場合には輪止めをかけ、ジャッキは必ず所定の位置に当ててください。又、そのまま作業せずリジッドラックで支えてから作業を行ってください。 ・所定外の位置でのジャッキアップはバランスが悪いばかりでなく車両を傷つける恐れがあります。 ・リジッドラックを確実にかけないと車両が落ちて怪我をしたり最悪の場合死亡する恐れがあります。

⚠注意	●本製品の誤使用は絶対に行わないでください。 ・誤使用したことにより異物がキット内に入り、最悪の場合エンジンが壊れる恐れがあります。本来の性能を損なう恐れがあります。 ●作業を始める前にキャタライザーの温度が約４０℃位（手で触れて熱くない程度）に下がっていることを確認してください。 ・火傷をする恐れがあります。

取付方法

●製品の構成部品をパーツリストに記載してあります。取付前に異品・欠品のないことを確認してください。
●純正品の取付け・取外し作業はメーカー発行の整備要領書をよく読んでから行ってください。整備要領書がお手元にない場合は、メーカーにてご購入ください。
●本製品の取扱いは慎重に行ってください。落としたり、強いショックを与えないでください。
●ボルト・ナット類は適切な工具で確実に締付けてください。必要以上に締付けを行うと、ボルト類のねじ部が破損します。
●取付け作業のため一時的に取外す純正品は破損又は紛失しないように保管してください。
又、純正品を取付ける際間違えて取付けないように、取外す純正品にはマーキングをしてください。

取付けを行う前に

★純正品の取付け、取外しはメーカー発行の整備要領書と取付説明書を併用して作業を行ってください。

取付け後の確認

始動直後は回転を上げないようにしてください。（アイドリング運転）

	始動前	始動後	停止後	走行後
ボルト・ナット類が確実に締まっているか	□		□	
取付けた部品が他の部品と干渉していないか	□		□	
取付けた部品がしっかり固定されているか	□		□	
軽く空吹かしを２，３度行ない排気ガスが漏れていないか		□		□

⚠警告	●仕様により燃調セッティングが必要な車両の場合、セッティング中の失火やレブリミッターにあてる等して、排気温度の過度の上昇が繰りかえされると、キャタライザーが破損する恐れがあります。 その場合、クレーム対象外となります。 また、純正以外のＥＣＵを使用しないでください。純正以外のＥＣＵを使用した場合、クレーム対象外となります。

★各部確認終了後、バンパ及びアンダーカバーを取外して作業した場合は、元通りに取付けてください。

維持・管理

快適に運転していただくために、お車を運転する前には必ず日常点検を行ってください。

●日常点検はドライバの責任です。必ず実施してください。
●ユーザーマニュアルに記載されている事項以外は専門業者に依頼してください。
●プラグは走行状況に応じて変更してください。
●オイルは定期的に交換してください。オイルを交換する際には、ＨＫＳ指定オイルをご使用ください。

交換目安：3,000 ～ 5,0000ｋｍ毎 又は、３～６ヶ月毎 に交換してください。

異常・故障等の対応

⚠警告	●走行中、音等の異常を感じた場合は直ちに走行を中止し、原因を確認してください。キャタライザーの脱落が生じている場合には、エンジンを再始動しないでください。 ・専門業者に状況を告げ、修理を依頼してください。 ・その場で安全な修復が出来ない場合は、応急処置の方法を聞いて対応してください。作業はキャタライザーが十分冷えた状態で行ってください。 ・必ず専門業者の指示に従ってください。 最悪の場合、キャタライザー脱落による事故が起きる恐れがあります。

●故障等の修理はお客様ご自身では絶対に対処せず、必ず専門業者に依頼してください。
●走行中、異音・異臭・振動等の異変があった場合にはユーザーマニュアルに従って対処してください。

アフターサービスについて

本製品に関するお問い合わせは、専門業者又はお買上げの販売店にご相談ください。

取付け業者名	
電話番号	
担当者名	
お客様氏名	

譲渡等の際の注意

本製品を譲られるときは、必ず次のオーナーのために取扱説明書を一緒にお渡しください。
本製品を車両より取外す際には、必ず専門業者に依頼してください。

排ガス試験成績書

●本製品には道路運送車両法　保安基準第３１条に基づく排ガス試験成績書の写しが同梱されています。継続車検時等において、成績書の掲示が求められる事がありますので、常時車両内に保管してください。

※「排ガス試験成績書」は車検合格を保証するものではありません。

●一部車種において排ガス試験成績書の写しに車台番号を記入する欄があります。
その場合、本製品購入後、使用する車両の車台番号を記入して保管してください。

株式会社　エッチ・ケー・エス
〒418-0192 静岡県富士宮市北山 7181
http://www.hks-power.co.jp/

（禁無断複写、転載）・㈱エッチ・ケー・エス